

## 垂直入射吸音率測定(依頼試験)のご案内

### 1. 測定概要および手続き

- (1) 測定方法：日本工業規格 J I S A 1 4 0 5 - 2 : 2 0 0 7 に準拠。  
使用機器：ブリュエル・ケアー製
- (2) 測定周波数範囲
  - ①太管のみ : 1/3 オクターブバンド 12バンド (100~1250Hz)
  - ②細管のみ : 1/3 オクターブバンド 10バンド (630~5000Hz)
  - ③太管・細管同時申し込み : 1/3 オクターブバンド 22バンド (100~5000Hz)
- (3) 測定の予約：事前に電話で担当者と試験内容、手続き等についてご相談ください。  
試験体の材質によっては測定ができない場合があります。申込の前に必ずご確認下さい。
  - ① 試験体の名称 ②数量 ③試験体の仕様(材質、厚さ) ④希望日 ⑤お客様の連絡先
  - ⑥その他測定に必要な事項
- (4) 資料の提出：下記資料の提出をお願いします。
  - ①試験体の仕様：試験体の名称、製造者、構造、材料等が記入されており成績証明書に記載できるもの。
  - ②試験体の取付条件：背後空気層の有無・背後空気層の厚さを記入したもの。
- (5) 手数料
  - ①1測定につき 22,880円(中小企業は11,440円)  
太管・細管両方を同時に申し込む場合 1測定につき45,760円(中小企業は22,880円)
- (6) 支払い  
支払いは前払いです。カード、銀行振込、コンビニ振込のいずれかでお支払い下さい。  
測定は、お客様からの入金確認後に行います。
- (7) 試験結果  
試験結果については、試験報告書を発行します。  
窓口で受取ご希望の際は「試験申込書及び承諾書」の控えを持参してください。

### 2. 試験体の条件

- (1) 試験体サイズ
  - ① 太管：直径100mmの円筒型、又は円盤型(硬い材料は0.5mm程度小さめに加工)
  - ② 細管：直径29mmの円筒型、又は円盤型(硬い材料は0.5mm程度小さめに加工)
- (2) サイズについての注意  
規定サイズに成形した試料を事前に持参し、管への取付状態をお客様ご自身でご確認下さい。  
試験体が管に入らない場合は、お客様の費用負担で作直していただきます。  
サイズ通りで管に入らない場合は、0.5mm程度小さめの切断を目安として下さい。
- (3) 試験体数  
太管及び細管それぞれ1個以上(測定結果は、個々の測定値の他に平均値も示します。  
ただし試験体間で測定値のばらつきが大きい場合は、平均値は示しません。)
- (4) 試験体の返却  
試験終了後の試験体引き取り・廃棄は、当センターで行いません。  
郵送での返却は着払いとなります。
- (5) 音の入射面：ご依頼時に、表裏どちらを入射面にするか必ずご指示下さい。